常磐毎日新聞

(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
電話1210
印刷兼発行人 池田一夫
編集兼発行人

外科 胃腸外科 婦人科
内科 胃腸科 性病科
歯科 レントゲン科
医療法人 松村病院
(入院往診随時) 平市南町電一〇七番

成行き悪化の様相

湯本町の財産管理問題

益々与論を高めている湯本町区議会の財産管理をめぐる問題は、各方面に飛火の気勢を示しているも、結局注目の焦点は①財産管理をなした町長の専決処分は適法であつたか②不信任案は成立しているかどうかの自治法の適用による。正解なりと断定した石城地方事務所も、湯本町役場へ赴き、議案を調査したところ「これぢやわれくの予想以上のもので、正しいと解釈することは出来ぬ」と首をかしげて居り、一方町の重要なる財産がどうなつたか明りようとならないことは湯本町政上放任出来ぬと、あくまで鮮明の態度は強硬なものあり、成行悪化の様相を示している

解説

問題の解決点

自治法の明文示す

財産区の機能としては専ら財産または営造物の管理及び処分に関するものに限られ、この処分は原則として市町村又は特別区の議会を議決機関とし、当該地方公共団体の長を執行機関とする。それ故普通地方公共団体の長は、条例で定めたる内容及び公表の方法によつて毎年二回以上予算の使用の状況収入の状況並びに基本財産であると公用財産であると問わず一切の財産、公債及び一時借入金の現在高その他財政に関する事項を説明する文書（財政白書）を作成し、これを当該団体の公報に登載、或いは掲示するか、又は新聞、ラジオ、回覧等最も実情に応じた方法により住民に見易い方法で公表しなければならないことになつており、また収益財産及び行政財産並びに基本財産に属する土地、建物有価証券等を売却、譲渡及び貸与する場合については普通地方公共団体の議会に図り、出席議員の三分の二以上の者の同意を得なければならない、即ち財産処分は議会の特別議決によつてのみ地方公共団体の長は執行出来得るものである、然し専決処分として普通地方公共団体の長は、議員が全く存在しないとか、又現に存在する議員の数が会議を開くに足る数（定員の半数以上）に満たざる場合、普通地方公共団体の長が招集する暇がないと認める場合においては、当該普通地方公共団体の長はそれを先決する事ができる。但し専決処分をなしたる場合必ず普通地方公共団体の長は、次の会議において、これを議会に報告し、その承認を求めなければならない、この専決処分が議会で不承認の場合でもその処分は法律的効果については影響はない、（例外として管理を司る都道府県知事が法令、条例規則、告示、通ちよう、に違反或は無権限と認める場合は、その処分を取り消し、又停止することが出来る）不承認と共に政治的責任を市町村長が自らとる方法としては、常識として自ら退職の手続をとることも考えられるが、これをすると否とは因より自由である、然し若しこのような措処をとらないときは、逆に議会が不信任の議決（議員数の三分の二以上の者が出席しその四分の三以上の議員の議決）をなし長の政治的責任を問うことが出来る、但しのこ場合議長は、直ちに（次の会期において通知した場合は効力は消滅）当該普通地方公共団体の長に不信任の旨を通知しなければ何らその効果は発生しない

農村振興の推進

石城地方尊い体験発表

県農業振興運動推進の一環としての農業振興体験発表大会石城地区予選及び食糧増産優良農家の表彰式は、二十九日午前十時から平市公会堂で各種農業団体関係者五百名が参加して行われる

発表は、農業生産、農政、文化等各部落団体の諸活動について発表し、時間は一人十五分以内とする

農業振興運動は県、教育指導農協連、農協青連、農委協議会、町村長会が提唱し

益々ひつ迫の一途にある農村経済の危機を打開、真に農民の立場から市町村農業振興を計画、その実現を図るとともに郡下農業団体一丸となり強固な農業経営の確立と生産力増大、農家経済の安定を期すにある

運動の重点

①部落協同体の整備強化②農業総合振興計画の樹立促進
③農業生産増強と農業経営改善の促進
④農産物共同販売体制の確立

論壇

内郷町と常磐

城山山人

内郷町は炭鉱町で炭鉱従業員が大半をしめ、一部農業者と商工業者によつてなる町であるから常磐炭礦の発展は町の発展であり、同炭礦も廿六年度から順調なる経営をしているが、将来同炭礦が北に移行する状態に立至つても内郷湯本、磐崎、平の発展を考えて計画せねばならぬ、このためにも町としては廿七年度こそ十年の大計を立てる年であり、第一に産業計画、第二に交通網の完全なる計画を立てることが必要条件であると思い、現在町発展のため産業道路の拡張にある新潟―小名浜間路線が重要視される所以である、だからこそ十年後の内郷町のはつきりした計画を立てることが必要条件になるのである

町の現状を見ると宮、白水方面は何んと言つても道路が主幹であるため、こゝに最短距離で六号国道に通じせしめる宮跨線橋を実現し、好間と内郷の発展のためにも内郷町高坂地内から通ずる道路を二本乃至三本を建設するのが町発展、常磐炭礦将来の根源となるのである

かくて内郷町の発展は常磐炭礦の将来に影響するばかりでなく、隣町村に及ぼす影響も大であり平、内郷の発展の中心は小島、御まやで、同炭礦の発展地でもある。だから産業計画と交通網の完全なる十年後の大計を樹立し、永遠の発展の大綱をこの際確立する必要が叫ばれている故以在新築中の住吉坑選炭場に運搬する計画であり、鉄化し立体化する企業態勢も完了した石には鹿島、内郷本坑両坑に高級的なアパートがの建築も実現するであろう

白水街道の改修

地元民から熱心な要望

白水街道が藤棚常磐線踏切を越え六号国道に通ずる約十米の道路が狭隘な上ごう配になつているので通行人特に部落民が危険であると赤信号をかかげ町執行部に対しこの道路改修の請願気運が濃厚になつた、この地点は常磐炭礦、白水方部中小企業者のトラック運行がひん繁であり、通行人も多いため三米もあるこう配道路から落下する事件をまき起した事実もあり、危険千万なる道路である、現在町執行部で町発展のため懸案中の宮跨線計画が完成すれば、この道路を運搬道路に使用せず、同町一ノ坪地内から宮跨線に通ずる道路を拡張することになるらしいから、この道路の危険性が解消されることになるだろう

パチンコの玉盗み

湯本町向田映画技手加藤孝之(三)ほか一名(二九)は十八日正午ころ平市南町パチンコ屋竹松方で針金でパチンコの玉百二十個を盗み、現行犯で平市署員に捕まつた

火端に落ちて死亡

平市上荒川農山野辺子の松さん実父秀太郎(六〇)さんは、十八日午前八時半ころ家人不在中にイロリに転倒火傷し死亡した。同人は昨年九月頃から発病身体不自由に落ちいついていたもの

列車中でスラる

東京都つか飾区下小松町自動車運農手近藤勇三さん(三〇)は十八日午前八時半ころ常磐線上り二二三列車内で居眠り中、上衣右側をカミソリ様の銳器で切られ内ポケツトから現金六百六十円と運転免許証を盗まれた

酔うてマンホールに落つ

平市仲間町戸部炭礦嘱託員坂本梅治(五九)さんは、十八日夜酔つての帰途、市内南白銀町地内のドブに転落、起き上ろうとしたが、今度は方向をあやまつてマンホールにモグリ込んでしまい、はい出す事も出来ず救いを求めているところ聞きつけた青果物商長瀬真意ざんら近所の人達が総出でバール、丸太ン棒などを持ち出してコンクリートのフタを開き、折から急報にかけつけた二名の市署員と協力救出したので凍死寸前に一命を取り止めた

不良検挙

小名浜の荒井

小名浜地区署では十九日小名浜古港二一四佐々本窘造方漁夫荒井明(三〇)を暴行傷害で警類送検した、調べによると去る十日午後七時頃同町栄町三代義勝氏方番屋前で同町竹町四七大工面川吉松さんを理由なくして殴打暴行し全治十日間の傷をあたえ、さらにその足で止宿先佐々木方で居合せた佐藤松次郎さんを殴打十二日間の傷を与えたもの

電線盗む

小名浜地区署では十九日鹿島村三代字倉の入電工小松好雄(四三)を十九日窃盗容疑で検挙した。小松は昨年十一月から本年二月末日まで前後六回にわたり小名浜の製塩工場現場からストランド線七貫ほどを盗んだもの

釜戸神社二十二日祭礼

石城郡渡辺村かま戸で訪神社例祭は二十二日(旧廿七日)挙行、同神社は古来から奴祭りの神社として、また願事のかなう神社として近代有名、盛況が予想される

斎藤も分離要求

平事件容共統一派被告内郷町白水日雇斎藤ハツ子(三〇)は十八日分離中立と官選弁護人の解任届を提出した、公判開始以来、女性被告が分離を申請したのはこれが始めてである

浜通り青年団長会

県連青主催の浜通り郡市青年団長会議は三月一日正午から平市役所会議室で開き①県連青の廿六年度行事の反省②廿七年度行事に対する希望③県産業振興協議会開催について協議する

渡辺氏優勝

平将棋大会で

平将棋碁楽会の第百回例会の成績は次のようで、渡辺一男氏が優勝した。

A級①渡辺一男②鈴木文男③鈴木重雄④今村広光（B）①関根栄吉②宇佐美金広（C組）①安斎實二②相沢信男③松本重雄④片寄松之助

百貨セールス社長検挙

平市署は十八日平市二丁目日本百貨セールス社長下小川村上平安遠正一(三一)を相互銀行法と無尽法違反の疑いで逮捕した。内容は昨年十五日会社を組織し一口四円乃至十円の日掛掛金で富岡出張所は七十名八万円、平本店八十四名で卅万円を無許可で集めた疑いである同社長の供述によれば一部は会員に自転車や家具をあつせんし一部は金融した模様である

三月分駅別輸送打合せ

東部石炭協会は廿五日午後一時半から石炭会館で三月分常磐炭駅別代表輸送打合せ会を開く

国鉄平営業所で駅に電飾広告

国鉄平営業所では十九日から国鉄利用旅客の案内と同推薦旅館十七軒の宣伝をかねて平駅集札口に電飾広告を掲示することになつた

緊急停電

市内も実施

東北配電平営業所では電力事情益々窘化の一途にあるので特に保安関係上一般緊急停電から除外していた市内の停電も十九日から当分の間左の様に実施する

▼市内
十二時―一時まで
二時―三時まで
四時―五時まで
▼市外
一時―二時まで
三時―四時まで
五時―六時まで

會と催し

石城、平連合少年保護司協議会は十九日午後一時から平市役所会議室で開き少年保護法を中心に協議する。

平市民生委員会定例会議は廿一日午後一時から市役所で開き廿七年度予算について協議する。

平市平窪四波婦人会は廿三日午後一時、同字小野政雄民生委宅で開き市役所衛生課、同福祉事務所員を招いて市の機構について話をきく

噂の放送

今日の雪

十八日夜半から降り出した雪は十九日夜半まで続き十センチ位の積雪となる模様（小名浜測候所調べ）

もう総選挙気分で、いや誰が出るの、誰は選挙費用三千万円も積み上げたのと、寄るとさわると選挙話の最中十八日から平市で選挙が始まつた。それ選挙だと気の早い連中など家から飛び出す騒ぎ

▼これは選挙は選挙でも米の登録選挙で、市内十数軒の米屋さんのサービス選挙とある。これぢやいくら選挙社でも手助けも出来ず、早く総選挙が来ないかなアと長嘆息している者は次第に多くなつているようだ

冬物一掃大棚ざらえ中

愈々本年度最後の最低値段に突入か？

明日から毎日大黒屋の店頭店内を御一覧下さい

諸新聞の報ずる通りいよいよ二月下旬本年度最後の一番安い値段が出る時が来た様です　この時これが本年最後のお買時の低値になるかも知れません　とにかく大黒屋は仕入部が總動員致しまして ただ今　今日現在の最低値段品を準備致します

大黒屋の毎日を御活目下さい

大黒屋

平本店・平支店・湯本店

皆様の利益を護る店

平に養老院の新設
鎌田山と平窪が候補地

平市の養老院建設問題は総工費四百四十万円（国庫補助二百二十万円、県補助百十万円平市百十万円）で計画三月末完成をめざしてその準備に大童だが、敷地買収補助金問題等、仲々進まず足ぶみ状態、三月一日着工もおぼつかない現況、まず敷地としては第一候補に鎌田山（第二中裏地内）第二候補地に平窪元厩練場跡が挙げられている

完成後の収容人員は五十名で平市、石城、双葉、相馬の一市三郡が収容範囲となり、各市長村長が処置した、無縁故者で老衰しているものが入院資格の第一条件となるが、現在右資格者と見られる人は平市だけでも六十名を越えると言われており、定員五十名の養老院ではとうてい一市三郡下の適格者を全部収容することは不可能であり

また四百四十万円では完全設備の養老院はむつかしいとも言われこれが完璧を期する上からも、浜三郡下各市長村の積極的な協力が望まれている

440万円で

おムコ様の組合
小名浜で設立準備中

小名浜漁協組合内に籍を置く同町婿様組合設立準備委員会（委員長小野可行一県巻網組合会計一）では婿相互慰安、親ぼく、社会及び家庭の地位向上を図り、ことわざにある（こぬか三升）の赴健的勤習打破と婦人救護、民主家庭建設、実現を目的とする（入婿組合）設立を準備中だったが、その後各方面の支持多く、すでに加入申込者七十余名を数えるに至ったので二十日午後五時から同町一平で準備総会を開き全国に先きがけて「入婿組合」の結成を行ら、なお同組合設立については奥様の支持も多く今後の動きが町内の話題を呼んでいる

小名浜で治安協議会

小名浜地区署では二十六日午後一時から、同署会議室で第二回治安協議会を開く

松崎氏の傷害事実無し

石城郡永戸村農松崎叶氏に関する傷害問題は事実調査の結果、次のような真相が判つた

当日供出完遂の慰労会を役場で開いていたとき、級谷正二君が酔つて入り込み小便をたれたりするので、見かねた松崎氏がとめたとき掴つた手指を一寸痛めた程度で、ケンカでもなんでもない。また私は検挙もされない細谷君は小便に頼み火鉢で胸を押させ、重傷を負つたと歩屈を打つたもので傷害の事実もない

三夜様大にぎわい

市内十五町目の二十三夜様例大祭は十八日午後一時から行われ、参けい者は戦後の記録を作る盛況振りで賑わつた

鹿島から小島、内郷へ
新潟、小名浜線の径過地決る

既報内郷町では新潟――小名浜間共同で協議した結果、町案としての鹿島街道から平競輪――小島――みまや下宿中継所前――みまや校通学道路を経て鬼越を通過、好間街道に通ずる道路で進むことを決議し、代表委員三名外執行部数名が土木監督所を訪れ、詳細に調査した上県に陳情することになるもよう

保健所で食品業者検診
春に多い伝染病

平保健所では冬季伝染病流行季間を迎え結核予防のため、管内市町村の食品営業者の健康診を行う、対象は飲食店、旅館、食品販売店など接客並びに食品関係従事者

少年の善行
通学バスの中の話題の主

石城郡上小川村農村議吉田慶夫（五二）長男政弘（一〇）さんは一平市驛前哺学校三年生一同村から平市の学校まで毎日バスで通学しているが往朝バスに乗車と同時先づ運転手の肩をたたえて朝の挨拶をなし、次には車掌、そしてバスの中央に立つて乗客の皆さんに帽子をとつて〝ていねい〟に挨拶を送り、また帰りは同様さようならを、ここ一年有余かさずやつている。この口の聞けない少年の大人達にもチトまねの出来ない善行が最近同時間に毎日乗り合わす乗客達の間から言い伝わり、平―小川間のバス中にもつぱらの話題を咲かせている

政弘君は二才の時流行性脳膜炎を患い口が聞けなくなつた不幸な子供だが、何事にも熱心で平

蔭の声（投稿歓迎）

停電会社へ

▼―またしても連夜の停電で、不意にバツト消されて仕事中の家庭では迷惑千万、それローソクだ、ランプはどうしたと大騒ぎ、お陰で小火まで出しそこねなどと事件があつた

▼―どうして無警告で停電させるのだろうか、市民に知らしめることが出来ないのだろうか。新聞にでも一寸出してもらつたら、夜の仕事をその時間迄にやめる方法もあるというものだ

▼―ところが、私の近所に停電会社に勤務している人がいる。その人は御家庭は電気風呂に電気ストーブ何んでも電気の理想的なお家がある。わたし達に節電せよと強いながら、自分はこんなに電気を使つていては節電など励行出来ないのではないかという疑問を持つ

▼―会社がその範をたれてこそ実績も挙るだろう。不合理をこんな話をなくするようにしたいものである　（大町光頭生）

交通妨害の少年

内郷町白水浜井場一某（三外一名は十六日同地内で常磐炭砿内郷砿私設川平―浜井場間ガソリンカー進行中、線路上に石を並べ大事に至らなかつたが、交通防害の廉で内郷地区署に捕つた

種痘の励行
内郷町で希望

内郷町では廿七年度新入学児童の就学期が近づいたので本年度も昨年度に引続き就学前の疫そう予防接種を三月に完了することになつた、この予防接種された者には予防接種済証を手渡し、入学通知書と同時に各学校長へ提出することになつているので、接種せられるよう町衛生課では入学児童保護者に勧めている

常磐炭礦野球部の新陣容を覗く
強化された投手陣（2）

今春山神祭野球大会を皮切りにシーズンの開幕となるが、六十試合を転戦する常磐チームのピツチングスタツフを紹介してみる

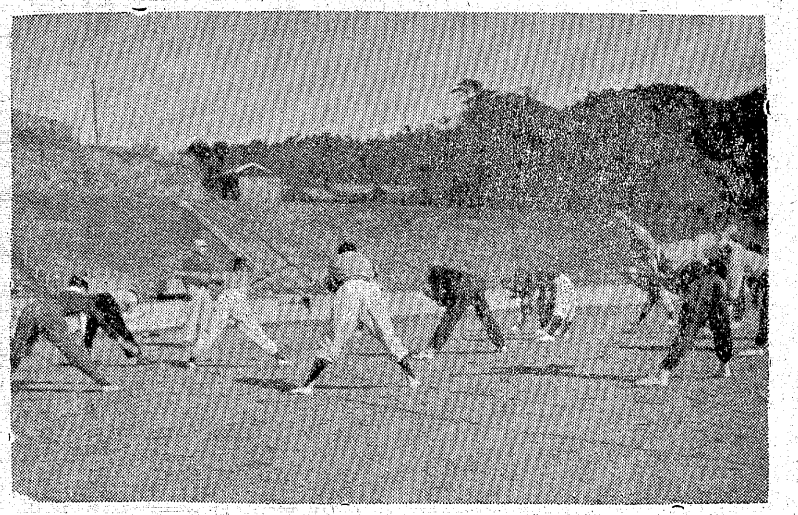
主戦投手はたれ

大沢紀三男
（藤沢商業出）

一昨年まで五尺九寸強という強大な体からくり出す豪速球でバツターを悩ましていたエース大沢は、現大洋軍大沢選手の弟、末弟も神奈川高商投手として甲子園に出場縦横に活躍している野球兄弟の一人、一時中日でマウンドを踏んでいたが招かれて常磐入り、巨大身体から投げおろす豪速球は定評あるところ廿六年秋の東北六県選抜大会にはバツクの好守に護られてマウンドを死守し、常磐を優勝に導く偉勲を立てたが、その後胃潰痛、胃下垂の二つの病に侵され四十日間の入院生活。禁酒禁煙の精進生活で体重も病前に復帰、やれうれしやと思つて第五回東北ノンプロ大会の決勝戦に対かま石に出場、病後の体をいたわつて持ち味の豪速球を軟投に替え、チエンヂオブベースで、常磐を優勝に導いたまたく肺浸潤に浸され病床の身となつた、今は静かに後楽園上のマウンド登板を夢見つつ医師の指導に従い静養につとめている。今思えば秋の第五回ノンプロ大会優勝の偉勲は悲壮なマウンド死守であつたわけで、今度は彼独特の胸のすくような豪速球を見られないのでファンは残念でたまらないだろう

野口　渉
（中京商業出）

名門中京の野口四兄弟として野球界では有名、南海から全福島日本紡の投手として東北に君臨していたがチーム内情のためあたら逸材も腐りかけて居たが、惨敗を覚悟の上断然参加した「宿敵チームへ



ら恐らく苦言の連続でしよう」とさびしく微笑む彼の心中には、漸く脱し得た苦境に、ホツトした様な明るさが見られた「こんな明るいふん囲気の中で然も谷口監督指導の許に」と語り続ける彼の言葉は過去を忘れてひたすらに球道に精進する強い決意が伺われる。投げてよし打つてよしの彼が今年度エース大沢に変つての右腕のさえ如何んに依つては常磐の全国制は夢にあらずではあるまい。昨年中も彼が一番稼ぎ十六試合、九完投の好成績を示しており、南海―国民リーグ（レツドソツクス）―横浜魚河岸―福島日東―常磐とマウンドを守り続けた試合度胸とナツクルボール、伸びのある浮球と相まつて必ず期待にそう活躍をするであろう、たゞ体力に憂まれない一抹の不安はあるが、今後の精進如何によつては難点を克服出来るであろう

永山　喬三
（中大出）

試合を簡単に捨てる気運が見られ気分をジユツクリ持つて行くといい、切れ味の鋭いシユートも武器として持つているし、試合カケ引きも巧妙であるが難点は未感成ながら、真向うから投げ下ろす速球は高く評価されており、東都大学リーグに主戦投手として、後楽園のマウンドを踏んだだけに度胸は満をする、今後彼の技術と併せて精神面の修養が重要視されているし谷口監督を務つての入部、真面目な性質、五尺七寸、十七貫という均勢のとれた体を持つ彼の昨年度の猛練習に、如何なる成長を見るか一番期待出来る有望選手である

高田耕作
（足利工業）

北関東高校球界では宇土、神田投手と並んでの有名投手、国鉄、阪神等プロからの誘があつたが振り切つての常磐入り、五尺七寸肩巾のガツチリした体格の持主、彼の得意は無類のコントロールの良さと、鋭いドロツプの切れ味、低目から浮き上る速球は完璧、廿六年度夏季からスランプに落ちたが暮れから持ち直り、若冠ながら大沢野口を援けてマウンドを踏む有望投手である

眼科　安田醫院　民衆劇場前　電二三五　平市紺屋町

内科　小児科　外科　若松醫院　平市大町二三　電話五〇五番

ドルマンとチャイナ　平セーターは東

婚禮用　綿ふとん　お値段は御相談に応じ調製いたします　各種製綿製造卸元　ツタヤ綿店　平市正月町渡辺二三　取次所　白銀町寺門　才槌小路高木

神戸本場牛　緑屋本店　平市一丁目電五三九　特約店　緑屋支店　平市中央通電七九四

平凡特製の餡　◎平凡は生あんの製造を始めました　◎最も衛生的な最新式設備で　◎御家庭のおしるこ等には至極便利で経済的です　◎いかほど少量でも販売致して居ります　平駅前　平凡　電509番

歯科一般　伊藤歯科医院　伊藤一人　平市才槌小路電二四五

カメラと材料は……　飯田カメラ店　平市紺屋町電二三六五番

料理　小酒屋　花扇　平市南町